

2009年6月30日

報道関係各位

中部学院大学
各務原シティカレッジ

中部学院大学 公開講座 「人間とは何か」

松沢 哲郎 京都大学霊長類研究所所長（本学客員教授）が講演

中部学院大学客員教授の松沢哲郎京都大学霊長類研究所所長を講師に、本学公開講座を下記の日程で開催します。松沢氏は1978年から「アイ・プロジェクト」と呼ばれるチンパンジーの知性に関する研究を行っており、「比較認知科学」という新たな研究領域を開拓しています。今回は、本学にて開講中の「比較認知発達論」において、「人間とは何か」をテーマに講演されます。また、この講演は公開講座として、学生や各務原シティカレッジ受講生をはじめ、広く市民の皆さんの受講も呼びかけています（参加無料）。

記

- 日 時 2009年7月9日（木）午後3時～午後4時30分
- 会 場 中部学院大学 各務原キャンパス（1101大講義室）
（各務原市那加甥田町30-1 058-375-3600）
- 講 師 中部学院大学客員教授
京都大学霊長類研究所所長 松沢 哲郎 氏
- テーマ 「人間とは何か」
- 参加者 本学学生、各務原シティカレッジ受講生、一般市民

【松沢哲郎氏プロフィール】1950年生まれ。74年京都大学文学部哲学科卒業。76年より、同大霊長類研究所に勤務。現在に至る。同大霊長類研究所思考言語分野教授。理学博士。78年から「アイ・プロジェクト」と呼ばれるチンパンジーの知性に関する研究を開始。2000年、アイとその息子アユムをはじめ3組のチンパンジー母子を対象に、チンパンジーにおける知識や技術の世代間伝播の研究に従事。「比較認知科学」と呼ばれる新たな研究領域を開拓。日本霊長類学会理事、日本赤ちゃん学会副理事長、日本動物心理学会理事。

以上

（本件に関するお問い合わせ先）

中部学院大学 各務原シティカレッジ（担当：中村） TEL:058-375-3600（各務原キャンパス内）